

1. 遺跡名 御幣山遺跡
(おんべやま)
2. 所在地 藤沢市藤が岡1丁目
3. 時代 弥生時代後期～古墳時代前期、近世
4. 調査概要

今回の調査は、独立行政法人都市再生機構による藤沢団地建て替え事業に伴う調査として、2005年12月1日～2006年1月31日まで実施しました。遺跡はJR藤沢駅の北東約800mに位置し、境川左岸の標高30mの台地上に立地します。

調査の結果、弥生時代後期～古墳時代前期の住居と思われる遺構を多数確認し、遺物包含層からは、弥生時代後期～古墳時代前期の土器が多数出土しました。また近世のピット79基(掘立柱建物跡のピットを含む)・土坑2基も確認されました。今回は、団地建物のコンクリート基礎除却にあたり、工事の影響を受ける部分のみの調査であったため、弥生時代後期～古墳時代前期の遺構を確認するにとどまりましたが、住居と思われる遺構の存在が多数把握できました。





遺物出土状況



遺物出土状況